

中野の森プロジェクトの経過及び事業効果について

中野の森プロジェクトのカーボン・オフセット事業によるこれまでの経過と事業効果について、以下のとおり報告する。

1 中野の森プロジェクトの概要

中野区は、森林資源を保有するなかの里・まち連携自治体と連携して、現地の森林整備活動で得られるCO₂吸収量によって、カーボン・オフセットを着実に進める「中野の森プロジェクト」に取り組んでいる。

カーボン・オフセットとは、区内での日常生活や事業活動において、削減努力をしても減らせないCO₂排出量を区外での森林整備(間伐)などによるCO₂吸収量で埋め合わせることである。

群馬県みなかみ町とは、中野区、みなかみ町、群馬県の三者で平成26年4月に締結した「中野区とみなかみ町との地球温暖化防止のための連携に関する協定」を平成31年4月に更新し、森林整備、木材利用の促進や環境交流・環境学習を推進している。

また、福島県喜多方市とは、中野区、喜多方市の二者で平成27年7月に締結した「中野区と喜多方市との連携による地球温暖化防止のための森林整備等に関する協定」を令和2年4月に更新し、喜多方市が保有するJ-クレジット(CO₂吸収量)の購入による森林整備の支援のほか、間伐材利用等を通じた環境交流・環境学習を推進している。

2 カーボン・オフセット事業の経費と効果について

別紙1のとおり

3 中野の森プロジェクトの経過(生育状況等)について

別紙2のとおり

カーボン・オフセット事業の経費と効果について

1 みなかみ町でのカーボン・オフセットによるCO₂吸収量1t当たりの経費の推移

年度	(A) 植栽経費 (円)	(B) 植栽地 管理経費 (円) <small>※()はシカ柵設置費</small>	(C) 造林補助 金額 (円)	(A+B-C) 造林補助金 差引後経費 (円)	CO ₂ 吸収量 (t/年)	CO ₂ 吸収量1t 当たりの経費 (円) <small>※()は造林補助金を考慮 しない場合の経費</small>
平成26 (2014)年度	3,881,520	1,382,832 (0)	906,165	4,358,187	9.1	478,922 (578,500)
平成27 (2015)年度	3,796,848	5,467,629 (3,236,565)	977,715	8,286,762	18.2	455,317 (509,037)
平成28 (2016)年度	3,052,080	5,315,139 (2,095,875)	1,787,445	6,579,774	27.3	241,017 (306,492)
平成29 (2017)年度	2,181,600	4,804,677 (698,625)	1,511,955	5,474,322	36.4	150,393 (191,931)
平成30 (2018)年度	2,181,600	5,944,212 (2,255,472)	2,229,705	5,896,107	45.5	129,585 (178,589)
平成31 (2019)年度	0	3,029,312 (0)	708,365	2,320,947	54.5	42,586 (55,584)
令和2 (2020)年度	0	2,342,244 (0)	506,499	1,835,745	61.3	29,947 (38,210)
令和5 (2023)年度 (予測) (植栽開始から10年目)	0	987,945 (0)	190,080	797,865	91.4	8,729 (10,809)

※令和7年度以降、シカ柵の撤去費用がかかる。

※造林補助金額の計算: 森林面積×標準単価×補助率－事務手数料(10%)

2 喜多方市のJ-クレジット(CO₂吸収量)1t当たりの経費の推移

年度	J-クレジット 購入経費 (円)	オフセット したCO ₂ 排出 量 (t/年)	CO ₂ 吸収量 1t当たりの 経費 (円)	J-クレジット 充当事業の内訳
平成27 (2015)年度	500,000	50	10,000	なかの里・まちマルシェ 1t なかのまちめぐり博覧会 26t 東北復興大祭典なかの 21t なかのエコフェア 1t 中野区環境基本計画冊子印刷 1t
平成28 (2016)年度	600,000	60	10,000	中野区花と緑の祭典秋 3t 東北復興大祭典なかの 19t なかのエコフェア 1t 清掃車によるごみの収集・運搬 37t
平成29 (2017)年度	600,000	60	10,000	中野区花と緑の祭典秋 2t 東北復興大祭典なかの 12t なかのエコフェア 1t 清掃車によるごみの収集・運搬 45t
平成30 (2018)年度	700,000	70	10,000	なかの里・まちマルシェ 1t 中野区花と緑の祭典秋 2t 東北復興大祭典なかの 11t なかのエコフェア 1t 清掃車によるごみの収集・運搬 54t 資源リサイクル回収車による 資源の収集・運搬 1t
平成31 (2019)年度	700,000	70	10,000	なかの里・まちマルシェ 1t 中野区花と緑の祭典秋 2t 東北復興大祭典なかの 10t なかのエコフェア 1t 清掃車によるごみの収集・運搬 49t 資源リサイクル回収車による 資源の収集・運搬 7t
令和2 (2020)年度	600,000	60	10,000	「えこライフのすすめ」 作成・廃棄 5t 清掃車によるごみの収集・運搬 50t 資源リサイクル回収車による 資源の収集・運搬 5t
令和5 (2023)年度 (予測)	700,000	70	10,000	未定

1 群馬県利根郡みなかみ町

「中野の森」における森林整備事業
樹種:コナラ(落葉広葉樹)



植栽時の苗について

中野の森プロジェクトの経過 (成育状況等)について

別紙2

令和3年10月20日

平成26年度植栽



幹の直径が15センチを超える木を確認



植栽時の苗は直径2センチ程度

平成30年度植栽



幹の直径は5~8センチ程度を多く確認

森林整備「施業図」
※年度ごとの植栽エリア



平成27年度植栽



平成28年度植栽



幹の直径は12センチ程度を多く確認



幹の直径は8~10センチ程度を多く確認

平成29年度植栽



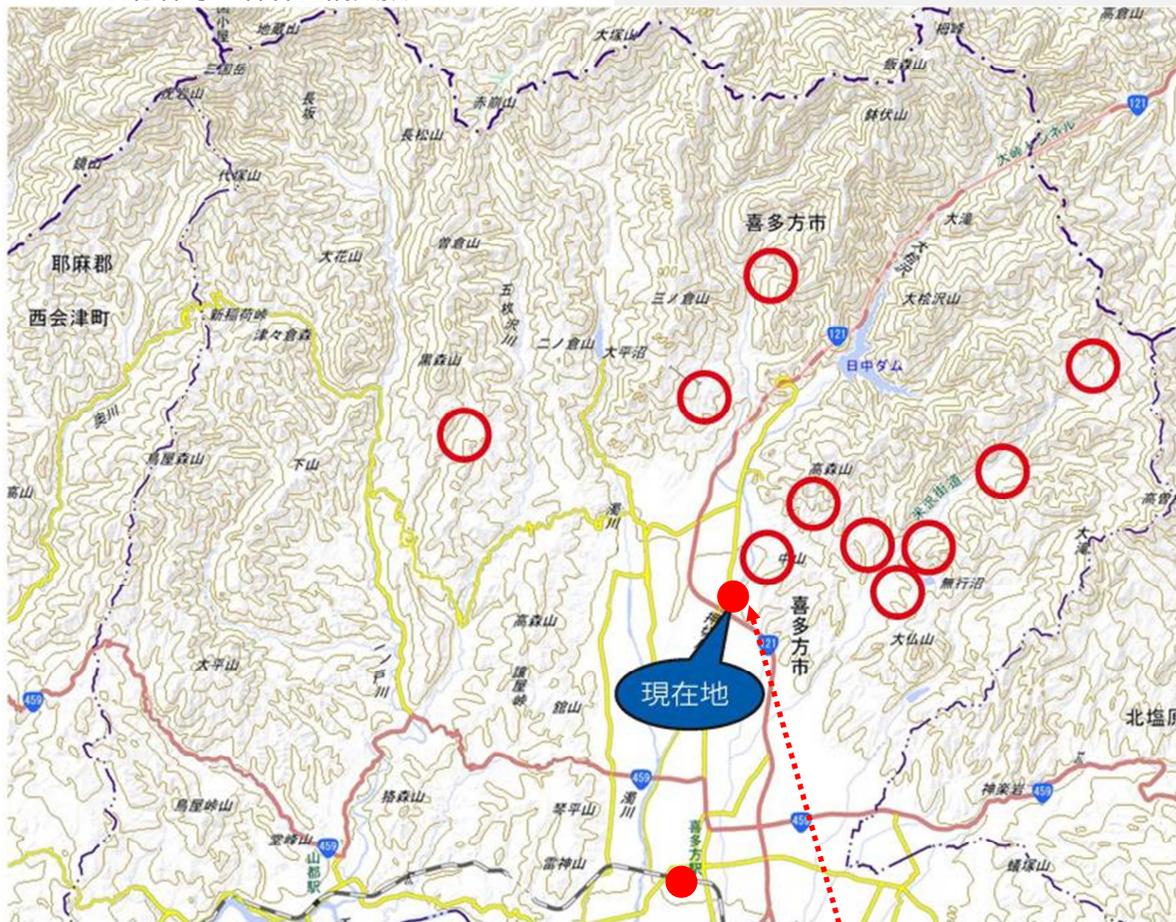
幹の直径は8センチ程度を多く確認



2 福島県喜多方市

喜多方市が発行する「J-クレジット」購入による公有林等の森林整備支援

喜多方市から購入する「J-クレジット」は、「喜多方市森林整備加速化プロジェクト」に基づき、市内の公有林及び分収林の整備費用に充当されている。



地図上の赤○は、森林整備対象区域イメージ

「中野の森プロジェクト」看板設置場所
中山森林公園
※「道の駅 喜多の郷」に隣接



3 環境交流事業における活用

①みなかみ町



「中野の森」における「植栽体験」の様子
協力:利根沼田森林組合ほか

②喜多方市



「中山森林公園」における「森林学習」の様子
協力:福島県森の案内人

4 その他(みなかみ町) 植栽管理



下草刈り



シカ柵設置